

令和6年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月 日実施)	総合評価(3月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	①生徒の進路選択に適合する教育課程を編成し、組織的な授業改善に取り組む。 ②論理的思考力、情報活用能力や他者と協働した問題解決能力を身につけさせる授業を実践する。	①組織的な授業改善に向けて校内研修を実施し、指導と評価の一体化を推進する。 ②5年間取り組んできた「論理的思考力の育成」について、本校の指導の基盤として定着させる。	①授業改善に向けた校内研修を実施する。 ①授業中に評価の場を設定し、「指導と評価の計画」を実践することができたか。 ②教科指導や探究の時間、学級活動などで、あらゆる場面で生徒が論理的な思考を意識・活用できるような授業を展開する。	①授業改善に向けた校内研修を実施できたか。 ①「指導と評価の計画」を実践し、授業中に評価の場を設定することができたか。 ②生徒が論理的思考と情報活用能力を発揮し、他者と協働して問題解決ができたか。					
2 (幼児・児童・) 生徒指導・支援	①生徒一人ひとりの個に応じた支援体制の充実を図る。 ②生徒の自己存在感、自己肯定感及び自己有用感を高めるとともに自己決定能力を育成し、自己指導力とコミュニケーション能力を身につけられる指導を実践する。	①生徒一人ひとりの状況を的確に把握し、必要な支援を行う。 ②共生社会の一員としての社会性を身につけると共に、生徒の主体的な活動をおして、自己肯定感や自己有用感を向上させる。	①面談等をおして把握した生徒情報を、担任、学年団、教育相談コーディネーター、養護教諭、スクールカウンセラー等と共有し、必要に応じて外部機関と連携しながら支援する。 ②部活動、生徒会活動におけるボランティア活動の活性化を図ると共に、行事で生徒が主体的に活動する場面を増やす。	①生徒情報を学年会やグループ会議、生徒情報連絡会等で共有し、必要に応じて外部機関と連携し、有効な生徒支援ができたか。 ②地域との連携活動やボランティア活動への参加生徒数が増加したか。行事で生徒が主体的に活動する場面を増やすことができたか。					
3 進路指導・支援	①生徒が自己理解を深め、自らの興味や適性を考慮した進路目標を設定し、進路決定に向け、主体に取り組めるよう指導の充実を図る。	①生徒が主体的に自らの進路を選択し、自己理解を深めることができるような指導・支援を充実させる。	①進路説明会の実施等によって最新の情報を提供すると共に、面談等により、生徒の自己理解の深化を支援する。 ①スタディサプリの活用を推奨し、生徒が主体的に自らの進路選択に向き合えるようにする。	①進路説明会や生徒との面談を実施し、個々の生徒に対する支援が適切であったか。 ①進路に関する満足度調査において、85%以上の生徒が満足と答えたか。 ①スタディサプリの利用者数が増えたか。					

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月 日実施)	総合評価(3月 日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
4	地域等との協働	①地域との協働を推進し、地域に信頼される学校づくりを進める。	①本校の教育活動を積極的に公開することによって、本校への理解を深めてもらう。 ②地域に開かれた学校として、地域と連携した活動を活性化させる。	①学校説明会等とおして、本校の特徴や教育活動を、中学生やその保護者に理解してもらう。 ①HPの内容を精査すると共に、迅速に更新する。 ②地域と連携した活動を模索し、実施する。	①アンケート調査で参加者の80%以上の方に満足してもらえたか。 ①最新の情報をHPで公開することができたか。 ②地域と連携した活動を実施することができたか。					
5	学校管理 学校運営	①すべての職員が教育環境の変化に迅速に対応し、前向きに課題に取り組む学校文化を形成する。 ②組織的な学校運営と校務の効率化を図ることで、教員の働き方改革を推進するとともに、教員の不祥事防止に努める。	①高校教育を取り巻く様々な課題に協働して対処できる体制を構築し、実践的に運用する。 ②学校業務について整理・精選、教育環境の整備を行うことで、効率よい校務推進体制を構築する。	①一人1台端末やBYODを活用した学級経営や授業実践スキルを身に付ける。 ②学校業務について整理し効率の良い業務推進体制の在り方を模索する。 ②ICT機器を中心とした教育環境の整備を行う。	①一人1台端末やBYODを活用した学級経営や授業実践スキルを身に付けることができたか。 ②効率の良い業務推進体制の構築に向け組織再編の準備ができたか。 ②ICT機器の整備は進んだか。					